

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

年末年始に向けて感染症対策を徹底しましょう

(令和3年11月30日)

新型コロナの感染状況は、全国的に小康状態が続いており、長崎県内においても、ひと月以上、新規陽性者はほぼ発生しておりません。

これも市民の皆さまの日頃からの感染防止対策の徹底と、積極的なワクチン接種へのご協力のたまものと心より感謝申し上げます。

しかし、ワクチン接種の先進国においても、再感染の状況が見られ、WHO(世界保健機関)は、新たな変異株である「オミクロン株」を最も警戒レベルが高い「懸念される変異株」に指定しました。これにより世界的な警戒対象となり、日本では、全世界を対象に、外国人の新規入国を禁止するなど、監視体制が強化されることとなりました。

また、ことは昨年流行しなかったインフルエンザの流行も心配されており、長崎大学では、コロナウイルスとインフルエンザウイルスの両方に罹患すると、重症化・長期化する可能性が高いとの研究結果も発表されています。

コロナウイルス等に感染しないための最も有効な対策の一つが「徹底した感染症対策(手指消毒、マスクの着用、三密回避、室内換気など)」であり、もう一つは、「ワクチン接種」と言われています。

コロナワクチンについては、12月に始まる医療従事者の皆さまへの3回目の接種を皮切りに、原則として、2回目の接種から8ヵ月を経過した方に対し、順次、接種券をお送りすることといたしております。

ワクチンは、発症や重症化のリスクを下げると言われておりますので、3回目の接種対象者をはじめ、未接種の方で、ワクチン接種が可能な方は、できるだけ接種していただきますようお願いいたします。

【長崎県及び佐世保市からのお願い】

感染状況は落ち着いているものの、人の移動や飲食の機会が増える年末年始に向け、引き続き、感染防止対策の徹底をお願いします。

- 県外との往来は、移動先の感染状況を確認し、感染拡大の兆候が見られる場合は、慎重な行動をお願いします。
- 忘・新年会など、飲食の際は、感染防止対策の徹底されたコロナ対策認証店を利用してください。
- ワクチン接種者を含め、基本的な感染防止対策(マスクの着用、手指消毒の徹底、密の回避など)を徹底してください。

皆様のご協力でコロナ感染症は抑えられています
引き続き、感染症対策の徹底と継続をお願いします